「蛍光ナノ粒子を用いた蛋白質定量法による卵巣癌 CTLA-4 測定の有用性研究」のお知らせとお願い

近年、がんに対する分子標的治療の開発が進み、今までの化学療法では聞かなかったようながんが、特定の分子を抑制する作用がある分子標的薬に反応し、患者の生命予後に改善がみられています。たとえば大腸がんにおいては上皮成長因子受容体 (EGFR)を標的としたモノクローナル抗体セツキシマブやヒト化抗血管内皮細胞増殖因子 (VEGF)を標的としたモノクローナル抗体ベバシズマブが用いられるようになり、乳がんや卵巣がんでもベバシズマブが使用され有効性が示されています。

また、CTLA-4(Cytotoxic T-lymphocyte-associated protein 4)は生体防御反応の1つである免疫反応に関わる T リンパ球という細胞に対する刺激を押さえる物質で、T リンパ球が関わる生体防御反応を抑制する働きがありますが、CTLA-4の働きを抑える抗 CTLA-4 抗体を投与することで CTLA-4 の関わる生体防御機能が活性化され、がん細胞を抑制する効果が得られることが示されています。いくつかの研究結果で、固形がんで CTLA-4 陽性のリンパ球がたくさん含まれている例は予後が不良であることが示されました。また、固形がんの治療法として抗 CTLA-4 抗体を利用した治療法開発を目指した臨床試験が多数行われており、その結果が注目されています。

このような背景から、私たちは卵巣がん組織を用いてその組織内にみられるリンパ球の CTLA-4 発現を調べることで、癌の治療に対する反応性を予測したり患者さんの予後を予測することができないかと考え、本研究を計画しました。

本研究の対象となるのは、1984年~2014年の間に防衛医科大学校病院婦人科にて卵巣がんの診断および治療目的で生検ないし外科的切除が行われた患者さんで、がんの切除標本の病理組織ブロックが当院検査部病理に保存されており、術前、術後化学療法の効果などの臨床病理所見のデータ入手が可能な方を対象とします。卵巣がん検体360検体について検討を予定しています。

本検討では、コニカミノルタ株式会社の開発した蛍光粒子を用いたタンパク質定量的計測方法である PID (Phosphor Integrated Dot)技術と呼ばれる技術を用いて、がんの組織から作製した病理切片を用いて CTLA-4 などの蛋白質の発現を定量的に測定します。PID 技術は分子に PID というナノ粒子を結合させることで高感度かつ高特異度で蛍光によって分子を可視化でき、それらの分子量を定量的に測定できる技術です。 PID 技術を用いて測定した CTLA-4蛋白質の定量値により、発現レベルの高いがんと低いがんのグループにわけます。両グループの間で、がんの病理学的悪性度や広がりの程度、治療反応性、予後などの臨床情報と比較・対応させて、これらの分子の定量値ががん診断に有用かどうかについての検討を行います。研究期間は防衛医科大学校倫理委員会承認後から平成 30 年 3 月 31 日までを予定しています。

日常で診断に用いられたのちに当院検査部に保管されている、手術時の病理組織標本を用いますので、研究のため追加に検査を行ったり、新たな検体の採取を行うことはありません。また金銭的な負担が生じることもありません。

研究に協力いただいた方への直接の利益はありませんが、もし本研究を通して CTLA-4 の発現定量値が卵巣がんの悪性度や治療効果の予測に役立つことが明らかになれば、これらの分子標的治療において、適応例をあらかじめ選択することに役立つマーカーの発見につながり、診療成績の向上につながり得る

3

と考えられます。

本研究では、組織標本や診療情報などに関する個人情報は匿名化によって厳

重に管理され、個人が特定されることはありません。公的な結果の公表において

も個人が決して特定されないように留意いたします。

研究で使用した標本や診療情報につきましては、研究終了後 1 年後までは防

衛医科大学校病態病理学講座で保管し、その後破棄します。

1984年~2014年の期間に卵巣がんの診断を受け、当院で手術や治療を受けら

れた方で、ご自身の病理標本や診療情報を研究に用いないでほしいというご希

望がおありでしたら、下記の連絡先までご連絡いただきますようよろしくお願

いいたします。なお、ご自身の病理標本や診療情報の研究への使用を拒否されま

しても防衛医科大学校病院における診療には全く影響はなく、いかなる意味に

おきましても不利益となることはございません。

連絡先: 〒359-8513 埼玉県所沢市並木 3-2

防衛医科大学校病態病理学講座

研究代表者 津田 均

電話 04-2995-1511(内線 2277、2278)

FAX: 04-2996-5193